

科目	工業英語Ⅱ (ESP, Engineering II)		
担当教員	森田 悠作 非常勤講師		
対象学年等	電気工学科・5年・前期・選択・2単位【講義】(学修単位Ⅱ)		
学習・教育目標	B4(100%)		
授業の概要と方針	幅広い分野にわたる科学技術の英文を通して英単語の充実をはかる。合わせて文法と読解の基礎も固める。		
	到達目標	達成度	到達目標別の評価方法と基準
1	【B4】必要な語彙を覚えている。		英語の文、文章をスムーズに読むにあたり必要な語彙を覚えたかどうかを小テストや試験で評価する。
2	【B4】文法の基礎が身についている。		英語の文、文章を正確に読むにあたり英文法がしっかり身についているかどうかを小テストや試験で評価する。
3	【B4】文章が読める。		複数の文からなる文章の論展開と全体の内容を理解できるかどうかを小テストや試験で評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験70% 小テスト30% として評価する。成績において、100 点満点中 60 点以上で合格とする。続きは、履修上の注意事項に書いている。		
テキスト	5分間 科学・技術英語：篠田 義明 著(南雲堂)		
参考書			
関連科目	本科の英語科目		
履修上の注意事項	ほぼ毎回小テストを行うので各自で暗記等準備すること。総合評価が60点以上の場合に限り、別途外部試験である技術英検2級(旧「工業英検 3 級」)合格で70 点、1級(旧「準 2 級」)得点率55%で80点、合格で90 点、技術英検準プロフェッショナル(旧「2 級」)合格以上で100点と評価する。ただし、総合評価が上記の点数を上回る場合は総合評価の点数のままとする。		

授業計画(工業英語Ⅱ)

	テーマ	内容(目標・準備など)
1	授業全般説明	授業の進め方ならびに評価方法を説明する。
2	Chapter 1	Chapter 1 を購読と課題解説を中心に行う。
3	Chapter 2	Chapter 2 を購読と課題解説を中心に行う。
4	Chapter 3	Chapter 3 を購読と課題解説を中心に行う。
5	Chapter 4	Chapter 4 を購読と課題解説を中心に行う。
6	Chapter 5	Chapter 5 を購読と課題解説を中心に行う。
7	Chapter 6	Chapter 6 を購読と課題解説を中心に行う。
8	中間試験	それまでの授業内容を踏まえた問題で評価する。
9	中間試験の返却と解説	中間試験をいったん返却し解説を行う。
10	Chapter 7	Chapter 7 を購読と課題解説を中心に行う。
11	Chapter 8	Chapter 8 を購読と課題解説を中心に行う。
12	Chapter 9	Chapter 9 を購読と課題解説を中心に行う。
13	Chapter 10	Chapter 10 を購読と課題解説を中心に行う。
14	Chapter 11	Chapter 11 を購読と課題解説を中心に行う。
15	全体のまとめ	授業全体をまとめる。
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

**備考** 前期中間試験および前期定期試験を実施する。  
 本科目の修得には、30 時間の授業の受講と 60 時間の事前・事後の自己学習が必要である。事前学習として、予定Chapter部分の音読をしておくこと。事後学習として、口頭で講読の説明された部分をノートに記帳すること。